

令和5年茨城県人口動態統計月報年計（概数）に係る知事コメントについて

このことについて、下記のとおり、大井川知事のコメントを公表いたします。

記

- 今回公表された出生数や合計特殊出生率については、全国と同様、本県においても過去最少を記録しており、少子化に歯止めがかからないことに、強い危機感を感じている。少子化対策は、国レベルで非伝統的な手法を考えるなど抜本的な手を打つ必要があると考えている。県としても、引き続き、「日本一、子どもを産み育てやすい県」を目指して、国や市町村と連携しながら全力で取り組んでまいりたい。
- 将来に向けた人口減少対策について、私は、知事就任以来、最重要課題として取り組んできた。引き続き、急激に進む人口減少時代にあっても、豊かで経済力のある茨城を構築できるよう、戦略的な企業誘致や儲かる農業、リスクリングの推進や外部人材との連携などにより生産性を向上させるとともに、県民が安心して暮らせる社会基盤の確保に重点において、先手先手で取り組んでいく。

【参考】

令和5年(2023)人口動態統計月報年計（概数）の概況

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai23/index.html>

- ・本県出生数 14,898人（前年比1,007人減）
- ・本県合計特殊出生率 1.22（前年比0.05ポイント減）

【本件に関するお問合せ】

- 県総合計画の人口推計について
計画推進課（担当：阿部 内線：2524、電話：029-301-2523）
- 人口動態統計について
保健政策課（担当：藤田 内線：3123、電話：029-301-3129）
- 県の少子化対策について
少子化対策課（担当：寫崎 内線：3263、電話：029-301-3261）